

市議団ニュース

連絡先 2021年 7月18日号
杉野 修 58-9010 渡辺昌代 21-9058
石田利春 52-7260 平間益美 23-9519
【議員団控室（市役所5F）の住所・久喜市下早見85-3】
「日本共産党久喜市議団ブログ」更新中です

パートナーシップ宣誓制度が
10月1日から始まります！
◇双方か一方が性的少数者であること。や、相互の協力で継続的に共同生活を行う約束をしていること。
これらについて定めた「要綱」案が示されました。（詳細は後日に）



4名の議員団、議会後の議場にて

◇第一報に続いて6月議会のご報告をいたします。コロナ禍での6回目の議会でしたが、対策を講じながらも、質問や質疑などに制限をすることなく、議会として十分な審査を心がけました。市民への支援策では、前進的な成果も多く見られました。

コロナ対策で緊急支援が一部前進へ！

補正4号に反対した理由は

補正予算では右記のように前進したものもありましたが、新ごみ処理施設の建設・運営予算、今後26年間(債務負担行為)で541億円に問題点があり反対しました。
①焼却炉をストーカ方式にするのか、熔融炉方式にするのか決めずにPFI審査委員会がすべて決定する。(行政の関与無し)金額の差が大きく丸投げしていること。
②プラスチックごみの全焼却をやめれば一日155トンの焼却炉はもっと最小限化することができること。
③国で「プラスチック資源循環法」が成立。今後は、熱回収の焼却を最小化する方向でプラごみ分別回収が当たり前となります。市の対応は、国の方針とは逆になること。

◆6月議会補正予算では、国からの交付金等を使って、コロナ対策の予算が組まれました。(一部寄付金利用)
党議員団は、これまでコロナ感染対策で、梅田市長に6回の申し入れとともに、議会での議論を通して、対策を求めて来ました。その一部が予算化されています。

1. 小中学校トイレの様式化の推進

トイレの洋式化率が30%未満の学校について、30%に達するように様式化を進めます。

- 小学校5校 (久喜北小・菖蒲小・栢間小・栗橋西小・鷲宮小)
中学校4校 (久喜中・久喜東中・栗橋西中・鷲宮西中)

2. 緊急生活用品支援事業

コロナで経済的に困窮し、日常生活に支障が出ている市民にα米・缶詰・マスク・生理用品など支援します。社会福祉課窓口、各支所福祉課窓口で支給します。

3. 新型コロナウイルス感染症生活困窮者 自立支援金支給事業

コロナの影響長期化で、社会福祉協議会が実施する特例貸し付けを利用できない生活困窮者に対し、就労支援(自立支援)を図るため世帯人数に応じた額を3ヶ月支給します。

一ヶ月当たり	
単身世帯	6万円
2人世帯	8万円
3人以上世帯	10万円

党議員団は、6月議会に全日本年金者組合久喜市協議会等10団体から提出された「介護保険の利用負担が重い中75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める請願」に、紹介議員となり採択に向け全力を尽くしました。

請願主旨	紹介議員	共産 4人	市民 3人	無会 1人	公明 5人	新政 8人	政策 6人	採決 結果
介護保険の利用負担が重い中「75 歳以上の医療費窓口負担について原則 1 割負担の継続を求める意見書」を国に提出してほしい旨の請願書	杉野修	○	○	○	×	×	×	不採択
再生可能エネルギー主力電力化の実現にむけ国への意見書提出を求める請願	猪股和雄 平間益美 上條哲弘	○	○	○	×	×	○	採択
		可否同数となり、議長裁決の結果						

意見書主旨	提出会派	共産 4人	市民 3人	無会 1人	公明 5人	新政 8人	政策 6人	採決 結果
東京オリンピック・パラリンピック大会の中止を求める意見書	日本共産党	○	○	○	×	×	×	否決
新型コロナウイルス感染症蔓延の現状に基づき、医療及び公衆衛生体制の強化を求める意見書	市民の政治を進める会	○	○	○	○	×7 ○1	○	可決
新疆ウイグル等への深刻な中国政府の人権侵害の防止と救済施策を求める意見書	新政久喜	○	×	×	×	○	○	可決
気候非常事態宣言決議 (この決議が可決されたことにより久喜市と久喜市議会が気候非常事態宣言を宣言したことになります。)	全会派での提出							可決

第議6
二会月
報
生理用品配布、トイレの洋式化に予算つく！

石田としはる

久喜市栗橋東5-7-21



公共施設個別施設計画 栗橋市民プラザの進捗は

問 栗橋市民プラザ 2024 年に建設する計画。行政機構、図書室、コミュニティセンターを統合する。人員の配置や管理体制は。公民館施設など除却後、体育館や土地についての計画は。

答 統合後の管理体制は未定。除却後の建物や土地については、現次点では決定していない。

答 市民は、個別の施設計画の内容を知らない方が多い。市民の意見集約はどの様に進めるのか。

答 基本的構想、計画を取りまとめた段階で概要を説明する。個別計画全体の周知については検討する。

栗橋第一幼稚園跡地 公園にして欲しいとの地域要望の進捗は

答 公園にすることも念頭に置きつつ、売却も含めて検討中。

主張 市民の方から公共に役立ててと寄付された土地を売却すれば市民は怒る。公園にとの要望に必ず応える必要がある。

栗橋駅東まちづくり推進事業。今後の予定、関係市民への周知は

答 駅前広場 13ha の重点地区を設定。令和3年度は権利関係の調査や整備手法を検討。令和4年度には、地区整備計画構想についてアンケートを実施し、皆様の意向を反映させ定める。関係する市民の方への周知は、駅東まちづくり推進協議会に相談の上、最善の方法を検討してまいりたい。

その他の質問 ワクチン接種の対応・地域新電力の早期立ち上げ

杉野おさむ

久喜市桜田3丁目7-1-504



公共施設個別計画では「予防保全」「長寿命化」に軸足を置き、市役所・本庁は建て替えでなく、「ていねいな継続使用」を

問 あと数年で、市役所を建て替えるという「緊急性と根拠」はどこにあるのか、伺う。

答 建築後 40 年経っており、老朽化、要修繕、狭小化がある。さらにワンストップサービスの提供や合併推進債を使つての、財政軽減策などを、総合的に考えた結果である。

(まだまだ耐用年数があるので、緊急性については答弁せず。)

問 市役所の「劣化状況調査」(どこがどう老朽化しているか)の内容や手法を伺う。特に「中性化試験」はどうであったのか伺う

答 目視に加えて、打診やクラックスケールなど危惧を使った。中性化の試験結果は、「ほとんど進行していない」結果が出た。

問 平均値だと年間 0.5 ミリ、40 年なので 2cm 進んでいるのが普通だ。考えにくい結果だが、それでは、なおさら市役所本体の躯体は、丈夫で健全だと、建て替える必要などはないということだ。

2013 年から 3 年間で実施した耐震補強工事の費用総額は。

答 11 億 6390 万円、が実施の費用となっている。

問 11 億もかけて耐震化した庁舎、まだまだ使えるものを壊して新築しますというのは、市民には受け入れられないのではないのか。このコロナ過で市が進める公共施設の計画は「市民の財産は、大事に使っていきます」ということが基本ではないのか。

答 将来、いずれは避けて通れない課題だ。

一般質問続き・市民を応援する久喜市政に！

渡辺まさよ

久喜市所久喜705-3



問 貧困や格差が広がる中、生理用品を市民課窓口や子ども未来課窓口、小中学校のトイレに配置できないか。

答 補正予算に福祉課窓口、各総合支所窓口を設置し、配布できるように計上した。社協や子ども未来課での相談支援時にも必要な方に配布をする。学校へのトイレについては検討していく。

問 東京理科大跡地の売却は市民の合意が得られていない。説明も無く進めるべきではない、いかがか。

答 老朽化した施設として今後の財政負担を考慮し現状のまま売却することとした。当該跡地の売却と周辺環境の整備については区長に説明をしている。住民説明会は行わない。

問 県道 310 号笠原・菖蒲線は一部歩道が狭く、危険である。今後菖蒲中と菖蒲南中の統廃合で、生徒の通学路になる箇所である。早急な改善を。

答 杉戸県土整備事務所に要望していく。

問 公共施設個別施設計画では来年度、障がい者施設「けやきの木・くりの木・いちろうの木・ゆうあい・あゆみの郷」を民間譲渡する方針。これまで推進してきた福祉施策は市の財産であり公的責任を投げ出すべきではない。民間譲渡は止めるべきだ。

答 時代の変化と法制度の整備によってそれぞれ選べるようになってきている。譲渡後も公的責任は果たしていく。

問 民間ではサービスの低下は免れない。これまでと同様に維持できるのか。

答 サービスの低下はないようにする。補助の検討もしていく。

平間ますみ

久喜市本町8-4-1



特定健康診査の受診率アップに向けて

市は 40 歳から 74 歳までの久喜市国民健康保険に加入している方を対象とした、特定健康診査を毎年行っています。生活習慣の改善、病気の予防、重症化の抑制等を目的としているが、目標とする受診率を達成できていません。眼底検査の実施、充実によって特定健康診査の受診率が 2.5% 向上すると、杏林大学山田昌和教授、平塚義宗准教授の研究結果があります。

問 眼底検査に該当する方が検査を受けたか否かの追跡調査はできているか。

答 眼底検査ができない医療機関の受診状況は把握していない。

問 違う病院で眼底検査を受診すれば通常の審査料として 2 千円かかる。特定健康診査費用として無料にすべきではないか。

答 検査をお願いしている南埼玉郡市医師会の意見を伺いながら調査する。

小中学校体育館に早期のエアコン設置を

この数年の間に気象変動に伴う気温上昇は、われわれの想像をはるかに超えた状況となっており、他自治体も数々の補助金制度を活用し積極的に取り組んでいます。体育館の早期エアコン設置を求め質問しました。

問 教育委員会として小中学校の体育館のエアコン設置は検討しているか。

答 トイレの洋式化や、教育環境の整備に重点を置いており検討していない。

要望 これから猛暑が始まる。子どもの学ぶ環境を守るため早期設置を検討してほしい。